

第10回 ハブ漫画



亜熱帯の沖縄で、最も恐れられている毒蛇・ハブ。少ないながらも、そのハブを取り上げた漫画も存在します。今年は何年なので、その意味でもおすすめかな？



その代表作となると、やはり新里堅進氏の「ハブ捕り」でしょうか。

右は新聞連載時のカラー原稿がコミック化されたもの。「ハブ捕り～THE HABU HUNTER～」(新里堅進/著 琉球新報社刊)

内容は、ハブ獲り名人・仁王の物語。

ハブ獲りのため、山へ入った大城と仁王老人。ほんの少しの油断でハブから大城を救った仁王老人だったが、毒のため生死の境をさまようことに……。生死の境から生還した仁王老人は、大城とともにハブ



山をめざし、そこに棲むという伝説の巨大な白ハブと対決する……というもの。

なお、「ハブ捕り～沖縄白ハブ伝説～」(新里堅進/著 クリエイティブ21刊)として、モノクロ版が後年再刊されている。

よく考えてみると、この白ハブ、妖怪変化なんだよなあ。妖怪として取り上げた方が良かったかもしれない。



「奇跡の血清 ～ハブ毒と戦った医師～」(河合秀則/著 講談社刊)

本書の舞台は奄美大島。

沖縄と同じハブによる被害に苦しむ島民のため、沢井医師は、常温でも保存できる血清の開発に取り組む。

血清は、復帰前は山に入る人が当たり前のように所持できたらしい。今は法律で禁止。

おかしくないか？



「999ドクター ～救急救命隊、出動!!～
Vol. 3」(画/那須輝一郎 作/バーミー双六 実
業之日本社刊)

「File. 7/8 危険なペット (前後編)」

学校でいじめを受けていた少年の友達。そ
れは沖縄からこっそり持ち帰った一匹のハブ
だった。両親から処分するよう言われ、困っ
た少年は、ハブをペットショップへ持ち込む。

ハブに咬まれた時の対処方法がまちがって
いるような？



「POLICE MAN ポリスマン」第3巻
(井上正治/著 講談社刊)

「第13話 狙われたアイドル②—目撃者—」
で、特命警察官・北野の新たなミッションは、
人気アイドル水嶋はるかを守ること。

沖縄を舞台に人気アイドルの命を狙う犯人
たち。アイドルは、北野との交流の中で少し
ずつ変わっていくが、ハブが……。



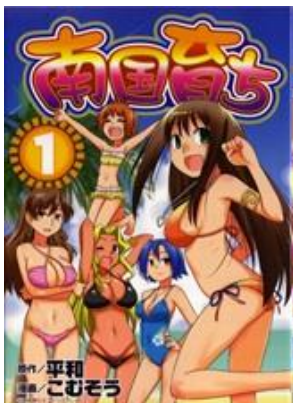
「えとたま」第2巻(原案/吠士隆&是空とおる
原作/白組&タブリエ・コミュニケーションズ
漫画/永野広真 KADOKAWA 刊)

ちょっとだけ動物を模した神の使い、干支娘。
男子高校生の天戸タケルは、秋葉原の訳アリ物
件で一人暮らしを始めるが、そこに先に住み着
いていたのは、猫の干支娘だった。

2巻では、干支神ウリたんの守護する沖縄に舞
台を移して、騒動が展開されていますが、そこ

にハブが出てきます。

ハブ対マンガースの対戦ですね。



「南国育ち」第1巻(平和/原作、こむそう/漫画 講談社刊)

パチスロ「南国育ち」から生まれたキャラクターの漫画。ミスコン優勝の景品で沖縄旅行に来た5人。海に市場に観光して、ついには無人島へ。サバイバルが始まるが……。

ハブ対マンガースがちょこっと。



「斉木楠雄のΨ難」第6巻(麻生周一/著 集英社刊)「第57話 ちゃーびらΨ! 沖縄修学旅行」

強大な超能力を持ち、頭につけた制御装置で調整している高校生・斉木楠雄。通っているPK学園が修学旅行で沖縄に行くことになり、いろいろと超能力を使うはめになる。

またまた、ハブ対マンガースの観光もある。



「怨み屋本舗」第13巻(栗原正尚/著 集英社刊・収録)「第91話 沖縄支店」

怨み屋本舗の沖縄支店。事故に見せかけ前妻を殺したカップルが今回のターゲット。

あれ? ハブの毒って神経毒じゃなくて出血毒(組織破壊毒)のはず。

咬症による死亡者がなくなったのは、血清などの対応が進んだからで、こんなにたくさん咬まれば、死んでしまうのでは?



「Bバージン」第13巻(山田玲司/著 小学館刊)「TAKE. 158 エデンのヘビ」

ユイと住田。サキシマハブに咬まれた秋を看病するユイ。二人の未来は明るいか?

続きが気になる人はこの巻を読んでください。



「ホテル・ハイビスカス」(谷上みい子/著 講談社刊)

「第11話 ハブ捕り名人」

家族経営のホテル・ハイビスカスは、沖縄社会が凝縮されたアットホームなホテル。

みいこの好きな比嘉のおじさんは、ハブ捕りだった。その体の傷跡と過去に触れて、みいこは……。



火の玉ボーイ 第7巻(石渡治/作 小学館刊)

Vol.6 OPEN ARMS

とげとげ頭で空腹になると超人的な力を発揮する火野玉男の活躍する学園コメディ。

ビッグトライアルレースで、猛然と走り出した火野玉男。ラジコンヘリに襲われダム湖に墜落した柏原と火野。

ハブにかまれ窮地に陥った柏原を救うため火野はハンググライダーで再び飛び立つ。



「まんがくらべるワールド! 危険生物」(まんが/春風邪三太 by TAK. BR 原作/佐々木正孝 小学館刊)

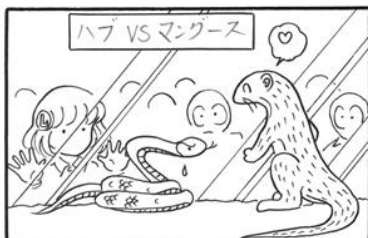
子供向けのカラー学習まんが。

ビーチの危険生物として沖縄の海の危険生物の数々を紹介しているが、最後の2Pでハブを取りあげている。ハブの毒は、マングースに効くのか? 意外と知られていないかもしれない。

今回は、かなりレアなテーマなので紹介する作品が少ない。(資料散逸のため、調査確認が間に合わなかったこともある)

なので、次ページで美鈴のレキオ掲載? 作品を1本紹介しておしまいとする。

担当/量産工房



その他

連載こどもマンガ レキオものしりゼミナール 第4話「ハブは目かくしされてもえものが見える」(週刊レキオ 1988年4月1日 第160号) 子供向け沖縄雑学まんが。ハブの生態を解説。

「月刊コミック沖縄 第8号 1987年11月号」(コミック沖縄社刊)

アバウト OKINAWA 動物 「矛盾」「夏バテには……?」(当間貴嗣/著)

沖縄に生息している動物をテーマとした4コマまんが作品。ハブが出ている。

「戦禍を越えた三線 江戸与那」

沖縄戦50年特別企画として、1994年地元紙琉球新報に連載されていた作品。

本作の中で、戦争中、ハブにかまれて死亡する日本兵の描写があったと思う。



